

おおつ環境フォーラム ホームページ

<http://eco-otsu.net>

大津市地球温暖化防止活動推進センター ホームページ

<http://otsu.ondanka.net>

大津のかんきょう宝箱（大津市ホームページ）

<http://www5.city.otsu.shiga.jp/kankyoku/top.asp>



シュンラン

## 春日山の野草たち

里山保全プロジェクト 岩井 章洋

冬から初夏にかけて、春日山公園（JR 堅田駅西1km）と隣接する棚田を彩る野草のほんの一部をご案内します。

シュンランは、1月まだ積雪がある頃、花芽①を準備します。3月中旬～下旬になると幾分緑が透けるようになり②、花芽を現します③。4月に入ると、公園のメインストリートのソメイヨシノが満開を迎えます。この頃林の中では、シュンランの開花が始まります。この個体④はここ数年一株で数本の花を咲かせます。私のお気に入りです。

4月下旬～5月上旬にかけ、隣接する棚田ではキンランやササユリの芽吹きが始まります。木道の谷でもキンランが花を覗かせます。5月中旬～下旬にかけ、棚田のササユリはツボミを付け、木道の谷のキンランは開花します。6月に入ると、ササユリのツボミはうっすらと赤味を帯びポツリとしてきます。棚田でササユリ開花1号が見られ、中旬にかけ2～5号が次々と開花します。梅雨との競争です。今年は開花6号で



キンランの芽吹き



つぼみ



開花

見納めです。この頃すでに開花1号は花弁が落ち、花柱だけとなっています。結実（種）までそっとしておきましょう。

公園では毎年棚田より一足早く数輪を確認していましたが、今年は、既に萎れてしまった一輪を確認するのみでした。公園内の野草は年々少なくなっ

てきています。数年前までは、ササユリ目当ての京都方面からのハイキング客が結構ありましたが、徐々に減り、今年はキンランで満足する1パーティーのみでした。



ササユリの芽吹き



つぼみ



開花1号



開花2-5号



開花6号

事務所南側の水田がつぶれたことも環境変化に大いに関係しているとは思いますが、公園里山ゾーンの維持管理（特に笹刈り）を野草に少し配慮したものにするだけで、集客のために園芸植物の移植に頼らなくても良い公園になるのではないかと思います。この里山ゾーンの来訪者の方々の思いは、美しく着飾った公園ではなく、昔ながらの「里山」を楽しみにして、そこに野草を見つければ大いに満足されるようです。それは、去年の笹刈りで復活したキンランが象徴的でした。「京都から毎年来ています。ササユリ目的ですが・・・最近寂しい思いをしていましたが、キンランに久しぶりに出会え、来年も楽しみです。住宅街を抜けたところにこんな場所があるのは、本当にありがたいです。」などとお聞きしました。

### 目次

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1・・・ 春日山の野草たち                  | 里山保全プロジェクト 岩井 章洋                   |
| 2・・・ 大津の河川の生きもの調べ              | 子どもが遊べる川づくりプロジェクト 本多登美子            |
| 3・・・ 新役員挨拶                     | * 事務局長就任にあたって 吉本 美枝子 * ごあいさつ 長崎 雄二 |
| 3・・・ 「おおつ市民共同節電所」（第1号）設置の目録を贈呈 |                                    |
| 4・・・ プロジェクト等の活動報告と活動予定         | これからのフォーラム活動 編集後記                  |

# 大津の河川の生きもの調べ

子どもが遊べる川づくりプロジェクト 本多 登美子

## 1. 三田川の生きものマップ

子どもが遊べる川づくりプロジェクト（川PJ）が大津市の晴嵐学区を流れる「三田川」を活動の場として水生生物調査を始めたのは16年前の2002年からでした。「三田川生きものマップ」を作成することを目標に毎年1～2回三田川の上流（水源に近い部分）、中流（上流と下流の中間部分）、下流（河口に近い部分）に入って観察した水生生物を記録してきました。

その間、20名以上の川PJのメンバーが調査に参加しました。

さらに2005年からは晴嵐小学校の4年生が総合的学習の一環として「地域の川の生きもの調べ」（川探検）に取り組みられることになり、その支援を学校から依頼され、毎年150名余りの子供たちと5～6名の川PJメンバーが支援して「川探検」が実施されました。



三田川上流の川探検



三田川下流の川探検

子どもたちは4年生で実施される川探検を3年生から楽しみにしていたと聞いています。「川で遊び・体験し・学ぶ」を地でゆき、楽しみながら多くのことに気づき、学んでくれました。

三田川の上流では希少種のアカザや要注目種のタゴガエルとその卵、ツチガエル、シーボルトミズなどに出会い、上流には自然がしっかりと残され、守られていることに感動していました。

また中流でも要注目種のアカハライモリやトノサマガエルなどが棲んでおり、中流から下流にかけては人の手がしっかりと入っている河川ではあるが、比較的健全な河川であることを子どもたちも理解し、少なくともこの状態を守っていく決意をしてくれました。

また、子どもたちは表1のような水生生物で、三田川の水質判定をすることができることも学びました。

また、子どもたちは表1のような水生生物で、三田川の水質判定をすることができることも学びました。

## 2. 「大津の河川の生きものマップ 水生生物編」の完成

川PJのメンバーの活動の目標の一つであった「三田川生きものマップ」、「吾妻川生きものマップ」、「真野川生きものマップ」の印刷を2016年末にすることができ、大津市内の公立小学校にはその成果物を配布しました。「校区の川探検」の支援を申し出られた学校には班学習に使用できるように配慮しました。



大津の子どもたちが河川に棲む生きものを通して、大津の自然に目を向け、大切にしてくれることを願って、さらに活動を続けてゆきたいと思います。

表1 指標生物による水質判定の目安

きれいな水（水質階級Ⅰ）	
ヘビトンボ	ヒラタカゲロウ類
ヨコエビ	サワガニ
他にカワゲラ類、ナガレトビケラ類、ヤマトビケラ類、アミカ類、プユ類、ナミウズムシ	
ややきれいな水（水質階級Ⅱ）	
コオニヤンマ	ヒラタドロムシ類
ゲンジボタル	シジミ
他にコガタシマトビケラ類、オオシマトビケラ、カワノナ類	
きたない水（水質階級Ⅲ）	
ミズムシ	タニシのなかま
他にミズカマキリ、ヒル類、ミズムシ	
とてもきたない水（水質階級Ⅳ）	
ユスリカの幼虫	アメリカザリガニ
他にサカマキガイ、エラミミズなど	
きれいな水、ややきれいな水（水質階級Ⅰ、Ⅱ）の両方に見られる生物（指標種ではない）	
シロタニガワカゲロウ	ニンギョウトビケラ類
他にチラカゲロウ、タニガワカゲロウ類、ヒゲナガカワトビケラ類	

\* 参考文献；環境省 HP 全国水生生物調査  
(写真はすべて川PJ撮影)



## ◇ 新役員挨拶

### \* 事務局長就任にあたって

事務局長 吉本 美枝子

この度 6 月開催されました特定非営利活動法人おおつ環境フォーラムの理事会、総会の決議を経て、7 月 1 日に事務局長に就任いたしました。

大津市が地球環境保全を推進するために策定した行動計画(アジェンダ 21)の目標達成の推進役として、市民、事業者、行政の 3 者が協働で地域発展のために必要な取組を推進する事業体として、2000 年おおつ環境フォーラムを立ち上げました。その立ち上げ準備委員会から今日まで微力ながら関わらせていただき多くの人たちのご支援、ご協力をいただいで活動を継続することができました。当初より活動を共にしてきました前事務局長森口さんの足元にも及びませんが、微力ながら誠意をもって務めてまいります。

おおつ環境フォーラムは、2012 年に法人格を取得し、地域の環境保全に関する 3 つの柱、①地球温暖化防止、②生物多様性保全、③環境教育の普及・啓発に取り組むとともに、大津市の保全計画に掲げる「地球温暖化防止活動推進センター」の指定に向け会員が一体となって行動してまいりました。その結果、2015 年、大津市より「大津市地球温暖化防止活動推進センター(大津市センター)」の指定を受けました。

大津市センターとしての体制を再編し、①温暖化防止事業と②生物多様性保全事業を中心に、③おおつエコフェスタ、④環境情報合同交流会、⑤おおつ市民環境塾、⑥全国ネット補助金事業の各実行チームについて、加えて、○自然家族事業、○里湖づくり(県委託事業)、○市民活動サポートについて、また、事業部として○KES 普及推進、○市民農園運営等について精力的に活動を展開してまいりました。

本年大津市センター指定 3 年目を迎え、次期指定に向け、この 2 か年の活動の成果をさらに充実、発展するように皆さんが活動するうえで少しでもお役に立てるよう頑張っております。

これまで各種活動に参画してまいりましたが、メンバーの卓越した知識には及びません。森口さんのご指導を受け皆様にご迷惑をお掛けしないよう努めて参りますので、ご支援、ご協力を賜りますよう、また温かく見守って下さいますようお願い申し上げます。

### \* ごあいさつ

活動委員長 長崎 雄二

今回、活動委員長をさせていただくことになりました長崎雄二です。小さいころから虫やザリガニたちと遊んで育って来ました。小学校低学年のころは、虫かごを持っていないので、捕まえた生き物を半ズボンのポケットにしまい込んで家に帰っていました。大事に持って帰ったはずなのに、家に着くと入れておいたはずのカナヘビやスズメガの幼虫がポケットの中からいなくなっていることに気づき、毎日不思議に思って過ごしていました。

日頃はビオトープづくりプロジェクトに所属し、春日山ビオトープ(県営春日山公園:大津市真野谷口町)と北大路どろんこことぶ(大津市北大路3丁目地先)の2か所で、どろんこ体験活動に取り組んでいます。例年6月は「オタマジャクシと遊ぼう」、7月は「カエルと遊ぼう」、7~8月は、児童クラブの子どもたちを呼んでどろんこ体験をし、生き物つかみをしています。参加してくれた子どもたちが地元大津の自然環境に触れ、この豊かな自然環境を愛し、自分たちでこのまま残していけるようにと考えてもらえればと思っています。

おおつ環境フォーラムには発足時から参加し、今年で18年目になりますが、恥ずかしながら活動委員会の事はよくわかっておりません。おおつ環境フォーラムには、九つのプロジェクト・グループに分かれて、それぞれの切り込み方でフォーラムの目標に迫っており、そのプロジェクト・グループのリーダーが一堂に会して活動委員会を構成しているということぐらいしかわかっていません。しかし、今まで長年にわたり活動委員長としてまとめて来られた本多先生に教えていただきながら、なんとか重責を果たしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## ◇ 「おおつ市民共同節電所」(第1号) 設置の目録を贈呈

エネルギープロジェクトでは、2月にスタートした市民活動支援サイト「みんなで、大津」において「おおつ市民共同節電所」設置を呼びかけ、クラウドファンディング(寄付)によって、照明LED化の資金を集めました。LED化により消費電力を節減し、CO<sub>2</sub>の排出量を削減して、地球温暖化防止に寄与しようという同プロジェクトのミッションを実現するためです。



これまでの寄付で集まった資金で明日都浜大津3階にある大津市子育て総合支援センター「ゆめっこ」の照明の一部をLED化します。6月30日に開催された「みんなで、大津」開設記念フォーラムにおいて、LED化するための目録を「ゆめっこ」さんに贈呈しました。LED化により子どもたちに美しい地球を残すことに役立てればと思います。プロジェクトでは、今回の取り組みを第1号と位置づけ、更に次の取り組みに発展させたいと検討を進めています。今回、ご協力いただいた市民の皆様へ感謝申し上げます。

## ■プロジェクト等の活動報告と活動予定

### 《ビオトープづくりプロジェクト》

7月5日から降り続いた豪雨によって、北大路どろんこと一ぶに土砂が流入し、さらにテント設営予定地がぬかるみとなったため、7月8日に予定していた「カエルと遊ぼう」を中止しました。

### 《おおつ市民環境塾実行チーム》

開催予定日の7月7日になっても大雨洪水警報が継続し、また交通機関が大きく乱れていたため、野洲

市にて開催する市民環境塾講座④「エコハウス見学と住まいづくり講演」を中止しました。

### 《里湖づくり事業実行チーム》

7月14日に予定していた「里湖づくり シジミ復活大作戦」は、琵琶湖が記録的な高水位となり、開催日までに水位低下が望めないため、湖辺でのイベントが困難と予想されたため8月19日に延期しました。

### ◇エコライフデー2018 参加グループ募集

エコライフデーとは、ご家族でチェックシートに基づき、まずは1日、25項目の環境にやさしい生活に取り組んでいただく地球温暖化防止活動です。

取り組みに参加を希望されるグループ（趣味の会などおおむね10人以上）は8月末日までに大津市地球温暖化防止活動推進センターへご連絡ください。

✉info@otsu.ondanka.net Fax 077-526-7581

### ◇今年度も龍谷大学から実習生をお迎えします

今年度も8月27日(月)～9月7日(金)の2週間、基本10時～12時、13時～15時、15時～17時で学外実習を実施します。ご協力をお願いします。

実習生の皆さんには、地球環境保全・復元や大津市が策定した「アジェンダ21 おおつ」、NPO法人の現状・課題などについて、実習や現地の見学、市民との意見交換などを通して学んでいただきます。

## ■これからのフォーラム活動

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
プロジェクト・学習研究グループ		
子どもが遊べる川づくり	8月4日(土) 10:00	びわ湖大津館//市民環境塾講座⑤「湖の学校」
生ごみリサイクル	8月17日(金) 10:00	市民活動センター//EMポカシつくり
ビオトープづくり	8月12日(日) 9:00	北大路どろんこと一ぶ//草刈り
	8月22日(水) 10:00	北大路どろんこと一ぶ//富士見児童クラブどろんこ遊び
	8月24日(金) 10:00	春日山ビオトープ//長等児童クラブどろんこ遊び
里山保全	8月6日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	8月20日(月) 9:00	春日山公園//定例会
エネルギー	8月7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	9月4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
いきいき河川	9月1日(土) 9:00	大津港//市民環境塾⑥「湖上教室」
委員会・実行チーム・事業部		
事例集作成実行チーム	8月1日(水) 10:00	大津市センター//作業
エコライフデー運営支援チーム	8月7日(火) 13:00	大津市センター//作業
里湖づくり事業実行チーム	8月10日(金) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター//湖底耕耘
	8月19日(日) 10:00	びわ湖大津館//里湖づくり「シジミ復活大作戦」
	8月30日(木) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター//湖底耕耘
	9月11日(火) 9:30	琵琶湖環境科学研究センター//湖底耕耘
事業部 KES 普及推進グループ	8月10日(金) 13:30	ふれあいプラザ//普及推進グループ定例会議

\* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター(明日都浜大津 4F)

《編集後記》 7月初旬の梅雨前線豪雨(西日本豪雨)は西日本各地に大変な災害をもたらした。水防施設の限界を見せつけ多数の犠牲者を出した。交通網が寸断し田畑や果樹園、養殖の海に大量の土砂を流し、当分影響が続くことになる。スーパーの棚からはなじみの商品が消えた。その後の連続猛暑日をはじめ、このところ観測史上初とか数十年に一度の記録的な気象が頻発している。温暖化の影響と誰もが認めざるを得ない状況だ。温暖化を抑えるに個人の力はあまりに非力。100年後を見据えた大胆な政策が必要だ。(K.N.)

特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム  
(大津市地球温暖化防止活動推進センター)  
〒520-0047 大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津4F  
Tel : 077-526-7545 Fax : 077-526-7581  
E-mail : forum@eco-otsu.net  
HP : http://eco-otsu.net  
編集責任：西山 克己